

5 塩 津 地 区

1 塩津地区第1回青少年健全育成協議会

(1) 日 時 平成 28 年 5 月 14 日(土) 13:30～15:30

(2) 場 所 塩津中学校 大会議室 参加者数 101 名

(3) 内 容

1. 市民憲章唱和 《塩津中 P T A 副会長》 山本さつき氏
2. あいさつ 健全育成協議会長 牧野満文氏 蒲郡警察署生活安全課長 岡野典康氏
蒲郡市青少年センター所長 高橋 茂氏
3. 学校より 塩津中学校長 福井清司氏
4. 情報交換 地区補導員班長 浅井俊幸氏 塩津小学校のようす 浅野仁美氏
5. 協 議 塩津中学校のようす 鈴木統久氏
 - (1) 塩津地区青少年健全育成協議会規約について
 - (2) 地区協議会 ① 自己紹介 ② 最近の児童・生徒の姿
③問題になる遊び場・危険個所 ④ 地域ふれあい活動について
 - (3) 全体協議 ① 各地区協議会の発表 ②全体質疑
- 6.閉会のあいさつ 塩津公民館館長 下村 勉氏

2 塩津地区第2回青少年健全育成協議会

(1) 日 時 平成 28 年 10 月 18 日(火) 13:30～15:30

(2) 場 所 塩津小学校 多目的教室 参加者数 83 名

(3) 内 容

1. 市民憲章唱和 《塩津小 P T A 副会長》 児玉智子氏
2. あいさつ 健全育成協議会長 牧野満文氏 蒲郡市役所交通防犯課長 竹内正樹氏
蒲郡市議会議員 大竹利信氏
3. 学校より 塩津小学校長 小田正男氏
4. 情報交換 蒲郡警察署生活安全課長 岡野典康氏 地区補導員班長 浅井俊幸氏
5. 協 議 塩津小学校のようす 浅野仁美氏 塩津中学校のようす 鈴木統久氏
 - (1) 地区協議会 ① 最近の児童・生徒の姿
② 問題になる遊び場・たまり場・危険個所
③ 地域ふれあい活動について ④ その他
 - (2) 全体協議 ① 各地区協議会の発表 ② 全体質疑
6. 閉 会 塩津公民館館長 下村 勉氏

【第1回・第2回の参加者】

各総代 地区市議会議員 地区常会長 警察署生活安全課長 交通防犯課長 保護司
民生委員 各地区健全育成担当 地域補導員 警察署少年補導委員 祭保存会代表
人権擁護委員 公民館長・主事 児童館長 主任児童委員 更生保護女性会
保育園長 小中学校 P T A 役員・補導部員 子ども会役員 青少年センター所長
小中学校長・校務主任

3 平成 28 年度 塩津地区 地域ふれあい活動一覧（実施日順）

月日(曜)時間	地区	担当者	内 容	場所	参加人数
5月15日(日) 08:30～10:30	西 迫	柴田民治 (総代)	親子ふれあい草刈り 草刈り 清掃	桜の馬場 通学路	30名
6月5日(日) 09:00～12:00	拾 石	木俣文博 (総代)	「地域の時代、世代を繋ぐ」～レクリエーション大会 ゲーム	拾石町会館	100名
6月19日(日) 09:30～11:30	柏 原	多田慶巳 (総代)	「年の差を超えてふれあうグランドゴルフと皆で高めよう防災意識」 防災DVD視聴 応急処置 止血 毛布担架 グランドゴルフ 水消火器訓練	柏原公民館 柏原運動広場	58名
6月19日(日) 10:10～11:30	奥 林	吉見尚吉 (常会長)	防災教室「地震にそなえて」 DVDの視聴 市の支援事業 家具の転倒防止 消防訓練 水消火器	奥林公民館	45名
8月6日(土) 16:00～21:00	鹿 島 東	神戸 章 (常会長)	ふれあい納涼祭 子ども会ゲーム(輪投げ・お菓子) ラジオ体操 露店の販売手伝い カラオケ・ビンゴ大会	ちびっ子広場	45名
8月11日(木) 17:00～21:00	松 田	安藤國昭 (常会長)	納涼祭り 輪投げ 水風船つり 盆踊り かき氷	松田スポーツ広場	50名
8月11日(木) 12日(金) 19:00～21:00	鹿 島 南	牧野和博 (健全育成)	納涼盆踊り かき氷 団子 焼き鳥 飲み物 踊り	鹿島児童公園	440名 (2日)
8月12日(金) 19:00～21:00	拾 石	木俣文博 (総代)	「地域とのふれあい活動」～夏祭り納涼盆踊り大会 納涼盆踊り 綿菓子・かき氷のふるまい 拾石町レクリエーション大会	拾石町スポーツ広場	350名
8月13日(土) 18:00～20:30	川 東	草次英夫 (総代)	「川東親子ふれあい盆踊り大会」 盆踊り 輪投げ みたらし団子 綿菓子 かき氷 流しそうめん 飲み物	川東公民館	32名
8月13日(土) 14日(日) 19:30～21:00	町 区	坂部俊雄 (総代)	「町区ふれあい盆踊り大会」 やぐらを作って盆踊り 子どもたちの受付・接待(かき氷・ポップコーン・団子)	油井児童遊園地	490名 (2日)
11月13日(日) 09:00～12:00	町 区	坂部俊雄 (総代)	「地震にそなえて 泥棒・詐欺に気をつけるために」 炊き出し 防災クイズ など	塩津中・ 白山神社 →塩津小体育館	150名
11月20日(日) 08:00～11:00	拾 石	木俣文博 (総代)	巨大地震・津波を想定した防災訓練と避難所開設訓練 「目指すは被害者0 = 拾石の軌跡を！」	学区 →愛知工科大学	180名

地域ふれあい活動

西 迫

日 時 5月15日(日) 8時30分～10時30分
会 場 桜の馬場周辺・通学路 参加者 30名
テーマ 親子ふれあい草刈り

天候にも恵まれ、恒例の親子ふれあい草刈りがスタートした。児童・生徒の親子と町の役員・有志との共同作業である。大人が草刈り機で刈った草を児童・生徒が集め運び、町のシンボルである桜の馬場と通学路をきれいにした。児童・生徒が少ない地域であるが、その分地域の人々との絆は強い。今後も機会を捉え、家庭・地域のふれあいを深め、明るい家庭・地域づくりに取り組みたい。



桜の馬場や通学路で草刈りをしました。中学生が桜の馬場で、小学生が通学路です。私はくま手を使い、草刈り機で刈った草を集めました。とても楽しかったです。草刈りをして感じたことが一つあります。それは、みんな仲が良いということです。話しながら楽しそうに草を集めていました。小学生も大人も関係なく、みんな仲が良いと思いました。この草刈りを通して、西迫の仲がもっと深まったと思います。力を合わせて協力するのはいいなと思いました。これからもがんばっていこうと思いました。(小5 女子)

毎年参加しているふれあい活動に今年も参加しました。昨年ほど暑くなかったのでやりやすかったです。たくさんの草が広い範囲に生えていたけれど、地域の人たちと協力することで、今までより早く終わらせることができました。地域の人たちとふれあうことができ、自分の住む地域もきれいにすることができたので、参加してよかったなあとと思いました。(中3 女子)

柏 原

日 時 6月19日(日) 9時30分～11時30分
会 場 柏原公民館・柏原運動広場 参加者 58名
テーマ 年の差を超えてふれあうグラウンドゴルフと皆で高めよう防災知識

防災知識では、総代が、行政視察で受講した「NPO 法人プラス・アーツ」の資料とNHK ホームページから入手し自宅避難となる可能性を考えた「そなえる防災：災害もしもマニュアル」を説明した。①骨折の応急処置 ②自主防災隊班長による止血方法の実演 ③生徒による毛布担架の作り方の体験を楽しく実習・訓練し、最後に水消火器で消火訓練を実施した。

昨年屋内でしか体験できなかったグラウンドゴルフ。楽しみに早くから会場にやってきた生徒もいる中、愛好家メンバーの協力により5グループで8ホールのゲームを行った。またでホールインワンゲームも行った。盛りだくさんのメニューを年の差を超えて「ふれあい」ができた大切な時間だった。



ぼうさいの話を聞きました。もうふでたんかを作りました。もうふで人をはこべるとはおもいませんでした。おもかったけれどはこべました。手がいたくなりました。またあったらねてみたいです。グラウンドゴルフもしました。うまくできなくてくやしくてなけちゃいました。でもホールインワンができて、すごくうれしかったです。(小2 女子)

約1時間防災についてやり、その後グラウンドゴルフ、消火器の使い方をやりました。防災については「骨折の応急処置」「毛布担架の作り方」「止血の方法」の3つを自分たちで実際に体験することができ、もしものためにやり方を覚える機会があって良かったと思います。止血の方法などは、普段身近にあるコンビニの袋やハンカチで固定することができ、とても簡単でした。グラウンドゴルフは地域の人たちと一緒に楽しめるスポーツで、とっても楽しかったです。このように地域の人と一緒に取り組めるふれあい活動はとても良い活動だと思います。(中2 女子)

奥 林

日 時 6月19日(日) 10時10分～11時30分
会 場 奥林公民館 参加者 45名
テーマ 防災教室「地震にそなえて」

総代・学校の先生方のあいさつ後に、市役所防犯課廣中氏をお招きし、防災教室を実施した。防災に関するDVDの視聴や市の支援事業について聞き、家具の転倒防止について具体的な話をしていただいた。防災対策をする・しないの違いだけではなく、より強固な方法について、家庭に帰り実践したいと思う内容だった。最後に水消火器による消火訓練を行い、不測の事態に備える大切さを再確認した。連絡がうまくいかず、参加人数が少なかったことが残念であった。



今回の地域ふれあい活動で、今まで知らなかったことがたくさんわかりました。例えば地震でも2種類あるということです。1つは海のプレートが陸のプレートにくいこみ、海のプレートがたえられずはね返って地震が起こるそうです。その地震だと津波もおこるので、こわいなと思いました。もう1つは断層がずれて地震がおきます。熊本地震も同じ種類だそうです。今まで東日本大震災や熊本地震などがあっても何となく人ごとのように思っていました。でもいつくるかわからない、どこで来るかわからない地震のこと、そして具体的な対策もわかりました。これを機に家族で話し合ったり、家具の固定をしたりしていきたいです。(小6 女子)

はじめに地震についてのDVDを見せてもらいました。いつおきるのかわからなく、油断しているときにとても大きな地震がおきています。家具が倒れてしまって人が下じきになったり、ろうそくが倒れて火事がおこりそうになったり、とてもはらはらしました。また地震がきても家具などが倒れないように固定することが大事で、固定のやり方を教えてもらったので、家具を固定して地震がきたときに家具が凶器にならないようにしたいと思います。今回教えてもらったことは忘れずしっかりと頭に入れて、これからの生活に生かしていきたいです。(中3 女子)

鹿 島 東

日 時 8月6日(土) 17時00分～21時00分
会 場 ちびっこ広場 参加者 45名
テーマ ふれあい納涼祭

小学生はゲームの手伝い、中学生は模擬店の販売の手伝い、子ども会の父母、自治会は飲みものの提供など、多くの役割を事前に分担をした。役割の分担ができていたため、当日は限られた時間ではあったが、全体として、カラオケやビンゴゲームなど和やかな雰囲気の中で楽しい時間を過ごすことができた。児童・生徒が自分の役割を考え行動してくれたことはとても良かった。テーマである「ふれあい」は今年も十分達成できたと思う。



地域の役員や会長さん、おじさんやおばさんたちが準備をしてくれました。ふれあい活動の当日は、みんなで楽しく遊んだり、屋台でみたらしだんごやフランクフルトを買ったりして、最後には子ども会の人と地域の人でビンゴをやりました。たくさん食べたり遊んだりでき、地域の人たちとも交流できたので良かったです。(小6 男子)

私は、フランクフルトのレジのお手伝いをしました。各店では大人が一人ついてくれていたので安心でした。普段お年寄りと接することがないので、このお祭りはいろいろな人と話のできるいい機会でした。地区の人も気をつかってジュースを持ってきてくれたり、焼き鳥を持ってきてくれたりして、少し距離が縮まったと思います。1・2年生がほぼ全員参加してくれて良かったです。(中3 女子)

松 田

日 時 8月11日(木) 17時00分～21時00分
会 場 松田スポーツ広場 参加者 50名
テーマ 納涼祭り

松田地区の盆踊り前に子ども会主宰で輪投げゲームや水風船つりなどを行い、交流を深めた。

中学生には屋台の器具の運搬や準備の手伝いをお願いした。地区の役員だけではなく、小学校の子ども会の父母も手伝ってくれ、参加者全員が笑顔になれるような雰囲気があった。大人から子どもまでが仲良くふれあう様子がほほえましかった。



今年の納涼祭りはみんなでたくさんおどることができました。なぜかというと前日にみんなで集まって盆おどりの練習をしたからです。それぞれがじんべいやゆかたを着て輪になっておどりました。小さい子も参加してくれてよかったです。花火や輪投げ、風船つりをしました。町内の人たちがかき氷やところてんを作ってくださって、とってもおいしかったです。こういう町内のお祭りは大切だと思います。これからも大切にしていきたいと思いました。(小6女子)

祭りの準備には、主に1年生が積極的に参加してくれていて、地域の方が指示を出すとすぐに行動できていて、とてもいいと思いました。ひさしぶりに参加しましたが、自分が小学生だった頃から変わっていませんでした。また地域の方や子ども会の父母の方が手伝いでやってくれるところが変わっていませんでした。ふだんあいさつ程度しかしていない地域の方々とも話ができてよかったです。(中3男子)

鹿島南

日 時 8月11日(木)～12日(金) 19時00分～21時00分
会 場 鹿島児童公園 参加者 440名
テーマ 納涼盆踊り

さわやかな風のおかげで過ごしやすい天候の中、納涼盆踊りを実施することができた。開始の7時を過ぎた頃から人が集まりだし、2人の女子中学生の軽妙な司会のもとに盆踊りがスタートした。練習を重ねてきた踊りの会の女性を中心に、祭りの輪がどんどん大きくなり、子どもたちも大人たちの真似をしながら楽しそうに参加していた。かき氷を作ったり、ジュースを配ったりするお手伝いをしてくれる子どもたちや、元気にゲームに参加する子どもたちも大勢いて、活気のある集いになった。地域の大人から子どもたちが集まって、共にふれあい、楽しむことのできる場があり、次へとつながっていく場があることは大変有意義である。



私はこの地域ふれあい活動で主に本部で踊る曲の紹介をするアナウンスをやりました。最初はうまくいくかどうか不安もあったけど、実際にやってみると、初日はカセットなどの機械の操作などが少し難しく、うまくいかなかったけれど、2日目は操作ミスすることなくやることができました。私はこのふれあい活動を通して鹿島地区の人たちがすごく仲がいいんだなあと思いました。お年寄りの方と踊る保育園や幼稚園ぐらいの小さな子どもが、笑顔ですごく楽しそうに踊っているのを見て、鹿島っていいなあと改めて思いました。アナウンスをやったからこそわかったことなど、いろいろなことが見られたし、鹿島の人の良さにも改めて気づけた良いふれあい活動でした。(中3女子)

私は主にアナウンスを担当し、正面から盆踊りの様子を見ていましたが、地域の方だけではなく、幼い子から高校生まで幅広く盆踊りに参加していました。中学生も積極的に参加してくれていました。私だけではなく、かき氷の手伝いをしている3年生もいたので、よい姿を見ることができました。アナウンスは2人で時々失敗しながらもスムーズに進めることができたと思うので良かったです。準備で働いている人もいて良かったです。地域の方とのふれあいに関しては、いつもだったら話せないような人ともアナウンスを通して話しかけてくれ、いつも以上に関わることができ、よい機会だと思いました。(中3女子)

川 東

日 時 8月13日(土) 18時00分～20時30分

会 場 川東公民館 参加者 32名

テーマ 川東親子ふれあい盆踊り大会

今年も親子ふれあい盆踊りを実施した。流しそうめんの準備には女子の中学生が、また男子中学生は大人と一緒にテント張り、団子・かき氷・綿菓子などの準備をした。

18:00からのふれあい活動では、流しそうめんを流したり、かき氷を作ったり、団子を焼いたり、綿菓子を配ったりするなどそれぞれの役を汗をかきながら一生懸命、そして楽しそうに行った。輪投げゲームに参加する小学生に優しく接する中学生、盆踊りに熱中する大人、すべての人たちの楽しく過ごしている笑顔や真剣に取り組む姿が印象に残った。



私は流しそうめんにつゆをわたす仕事をしました。この地区は女子が少なく、準備が大変でしたが、欠席者もなくPTAの方々にも手伝ってもらい、スムーズにできました。1・2年男子は盆踊りにも参加し、盛り上がっていました。(中略)こうして楽しくできたのも地域の人々のおかげで、本当に感謝だなと思いました。地域の人々と中学生で協力できて小学生にも楽しんでもらえて良かったと思います。短い時間でしたが、楽しくやることで良かったです。(中3 女子)

公園に着いたらまずテントの準備をしました。3学年で準備をしたのでなかなか早く終わらせることができました。テントの準備が終わって、ふれあい活動が始まってからは、主にかき氷の手伝いをしました。お客さんがたくさん来てくれて疲れたけれど、みんなで協力してできたので良かったです。かき氷の他にも団子や流しそうめん、綿菓子などをやっていました。盆踊りを踊っている人もいました。幼い子からお年寄りまで来てくれて、にぎやかになりみんな楽しそうでした。地域の人と交流を深めるよい機会となって嬉しかったです。(中3 男子)

竹谷町区

日 時 8月13日(土)～14日(日) 19時30分～21時00分

会 場 油井児童遊園地 参加者 490名

テーマ 町区ふれあい盆踊り大会

児童生徒と大人がふれあう行事として今年も実施した。生徒の真心込めた接待(かき氷、ポップコーン、みたらし団子、ジュースなどのふるまい、調理の手伝い)のおかげで大盛況だった。盆踊りは櫓の周りに二重の輪ができ、皆さん楽しく踊っていた。輪の中に子どもが入りやすい雰囲気をつくるのに一工夫ほしかった。また浴衣姿をもっとみたいと思った。和気あいあいと町区のみなさんで協力して楽しい活動になっていた。生徒の参加が少なかったのも、学校や家庭で呼びかけてもらいたい。



私はかき氷の手伝いをしました。その日は暑かったので大勢の人が来て大変でした。最初は注文にこたえることが大変でしたが、お客さんも待っていてくれたので安心してできました。やり方を教えてくれる人もいていいので次第になれていきました。来年はまたちがう手伝いをしてみたいです。(中1 女子)

1日目はたくさんの人が来ていて、小さな子も多かったためポップコーンと飲みものがよく売れて大変そうだったので、手伝いました。久しぶりに後輩にも会えていろいろ話せたのも良かったです。2日目は前日に比べて人が少なく、手伝えることはあまりありませんでした。つかれたけど楽しかったです。(中3 男子)

日 時 11月13日(日) 8時30分～12時00分
 会 場 塩津中・白山神社→塩津小学校 参加者 150名
 テーマ 地震にそなえて 泥棒・詐欺に気をつけるために

塩津中運動場・白山神社にそれぞれ避難し、その後塩津小に移動した。体育館で炊きだしや防災クイズなどを行い、防災に対する知識を高めることができたと思う。今後も繰り返し実施していきたい。



今回は、地震災害から身を守るためのことや泥棒や詐欺のことについて知りました。避難している人がけがをしたときの様々な治療法や地震がおきたときの対応の仕方がとてもわかりやすかったです。また家を泥棒から守るために気をつけること、詐欺からの電話にだまされないようにするためのことがわかりました。学んだことをこれからに生かしていきたいです。(中2男子)

拾 石

日 時 8月12日(金) 19時00分～21時00分
 会 場 拾石町スポーツ広場 参加者 350名
 テーマ 「地域とのふれあい活動」～夏祭り納涼盆踊り大会

拾石町の恒例行事「納涼盆踊り大会(8/12～8/14)」の初日(8/12)に、今年も地域ぐるみで「ふれあい活動」を行った。拾石町の納涼盆踊り大会は、毎年多くの方々(拾石会・盆踊り友の会・子ども会・青少年健全育成・PTA・未来塾・シルバークラブ・厄年会・神輿保存会)に関わっていただいている。またふれあい活動には、小・中学生、そして先生方にも参加していただいた。かき氷、輪投げ、綿菓子、光るブレスレットの配付など、多くの催しに参加していただいた。これからも「世代を繋ぐ」そして「時代を繋ぐ」そんなことを目指して「納涼盆踊り大会」「ふれあい活動」を開催していきたい。



いろいろなところで大人の人を手伝っている生徒がいて、仕事がスムーズに進んでいました。地域の方とふれあう機会がなくなってきたので、こうした活動を大切にしていきたいと思いました。みなさん優しくとても温かい雰囲気のできたので、時間があっという間に過ぎてしまいました。(中3男子)

日 時 11月20日(日) 8時00分～11時00分
 会 場 拾石町内→愛知工科大学 参加者 180名
 テーマ 目指すは被害者^{ゼロ}＝拾石の軌跡を！^{きせき}

避難訓練は今年で3回目。避難所になる愛知工科大学まで東西2つのコースを歩き、今年は新たに避難所開設訓練も実施した。今年6月に作成された「避難所運営マニュアル」に基づき、本部の立ち上げから名簿班、広報班など役割分担を確認した。参加者とスタッフで段ボールベッドの製作、簡易テント・ファミリールームの設置、飲料水の運搬体験など避難所での行動を体験できた。訓練の2日後福島で津波が発生し今後も訓練の必要性を強く感じた。



防災訓練に参加して、一番心に残ったのは避難所です。一人分のスペースが思ったよりせまく、高齢者や障害者はとても大変だと思います。それでもトイレやねる場所はあるのですごくいいと思いました。防災用具の見本には思ったよりたくさんの物が入っていました。私の家では安全対策をあまりしていません。今日をきっかけに心がけていきたいです。(小6 女子)

僕は、このような地区の防災訓練に参加するのは初めてでした。実際に避難所になる愛知工科大学まで歩いてみることでかかる時間や安全な道がわかりました。避難所には安易トイレや仕切り、更衣室などがあり、プライバシーが確保されたり、少しでも快適に過ごせるよう工夫されていました。この防災訓練に参加して、災害時に安心して過ごしやすい場所をつくるためには、担当者だけではなく、自分たちが主体となって取り組むことが大切だということがわかりました。(中3 男子)